

美術Ⅱ 学習の展開 (年間学習指導計画)

担当者

印

期	時	題材	授業内容	指導の留意点	評価方法
1 学期	2	○オリエンテーション (鑑賞)	・授業の流れを知る ・教科書掲載作品鑑賞	・自分の気に入った作品をスケッチし、 どこが気に入ったのか素直に語れるようにする	・行動観察 ・ワークシート
	2	○表紙デザイン (デザイン)	・NOLTY手帳表紙デザイン	・デザインのイメージを広げやすいよう、 古雑誌等コラージュ材料提供の準備をおこなう	・行動観察 ・作品
	8	○ペーパーキリング (絵画・彫刻) (デザイン)	・図鑑参考スケッチ ・ぐるぐるデザイン ・制作 ・展示・鑑賞	・表現したいものの造形の特徴をとらえ、 デザインすることができるよう段階的に指導する ・創意工夫の幅が広がる作品例の提示 ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫 などを感じ取ろうとすることができる雰囲気作り	・行動観察 ・ワークシート ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	10	○校内風景スケッチ (絵画) (鑑賞) ※教科書P6～11	・アクリル絵の具の特徴 ・主題を意識して描く ・展示・鑑賞	・アクリル絵の具の特性について説明する ・身近な風景の中から感じ取った印象を 表現するための構図を考えるポイントを説明する ・自分の作品について、自信を持って語れるように 事前指導、発表の雰囲気作りに配慮する	・行動観察 ・ワークシート ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
2 学期	12	○風船張り子 ～変身ハロウィン～ (絵画・彫刻) (デザイン) (鑑賞)	・イメージデザイン ・風船張り子の作り方 ・張り子土台制作 ・着色、装飾 ・展示・鑑賞	・伝統工芸の技法である張り子について説明する ・デザインを基に、表現したいものの造形の 特徴をとらえ、構造をイメージする支援をおこなう ・自由に材料を選択できる準備 ・自分の作品について、自信を持って語れるように 事前指導、発表の雰囲気作りに配慮する	・行動観察 ・スケッチ ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	6	○デジタルデザイン (デザイン) ※教科書P72～73	・PCを使ったデザイン・レイアウト ・部活動紹介ポスター制作	・自分で撮った写真を活かし、WordやExcelの 様々な機能を使って制作できるよう指導する ・色彩・レイアウトの構成の重要性について資料提示	・行動観察 ・アイデアスケッチ ・作品
	6	○版画 (絵画・彫刻) (デザイン) ※教科書P30～31	・消しゴム版について 共同制作について ・版制作 ・展示・鑑賞	・主題について考えを深め、版画の特性を 活かした表現ができる制作過程指導の工夫 ・合作を通して、自他の作品の主題・表現の工夫 などを感じ取ろうとすることができる雰囲気作り	・行動観察 ・アイデアスケッチ ・作品 ・作品発表
3 学期	10	○美術史 (鑑賞)	・美術史検定4級 ・ワークシート学習 ・テスト	・美術史検定4級のワークシート学習を通して、 作品・作者への理解が深められるように指導する ・プロジェクターで作品一問一答繰り返しの準備	・行動観察 ・ワークシート ・学年末テスト
	4	○写真 (映像メディア表現) (鑑賞) ※教科書P52～55	・写真(カメラ)の特性 ・主題を意識して撮る ・制作編集 ・展示・鑑賞	・主題について考えを深め、写真(カメラ)の特性 活かした表現の工夫ができる制作過程の工夫 ・鑑賞を通して、自他の作品の主題・表現の工夫 などを感じ取ろうとすることができる雰囲気作り	・行動観察 ・作品 ・作品発表 ・鑑賞シート
	2	○マイバック (デザイン)	・制作技法について	・制作説明書から自分で読み取り制作し、さらに オリジナルのデザインに発展させる指導・支援	・行動観察 ・作品
	2	○「美術Ⅱ」まとめ	・作品整理	・これまで学んだことを振り返る	・振り返りシート